

奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、試料・情報を用いませので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、奈良県立医科大学学長の許可を得て行います。

研究課題名	血管内画像診断法および冠血流予備量比による冠動脈評価とその臨床的意義
対象	当院で心臓カテーテル検査時に血管内画像診断法(血管内超音波、光干渉断層法)および冠血流予備量比の測定を受けた患者様
対象期間	2007年1月1日～2024年3月31日
目的	虚血性心疾患例における血管内画像診断法および冠血流予備量比による冠動脈評価の臨床的意義を明らかにすることです。
方法	2007年1月1日から2024年3月31日までに当院で、心臓カテーテル検査を受け、その際に血管内画像診断法(血管内超音波、光干渉断層法)もしくは冠血流予備量比の測定を受けた患者さんを対象とします。冠動脈の画像診断所見および冠血流予備量比と臨床背景、検査所見、その他の画像所見、投薬内容、治療結果、予後を対比して、血管内画像診断および冠血流予備量比の意義を明らかにします。 本研究は、本学の医の倫理審査委員会の承認を受け学長の許可を得たものです。
個人情報の扱い	この研究で得られた結果は、患者様の個人情報に関わる情報を匿名化し、データを解析します。研究の結果は、医学雑誌や学会で発表されますが、その際にも個人情報は、公開されることはありません。
研究への参加の自由	この研究への参加を拒否されても、今後の治療を受けるうえで不利益が生じることはありません。 この研究にご協力いただけない場合は、下記相談窓口までご連絡ください。
主研究機関名	奈良県立医科大学 循環器内科
相談窓口	TEL：0744-22-3051（代表）（内線3411） 奈良県立医科大学 循環器内科 准教授 渡邊真言